



下京のひびき

市民しんぶん下京区版

11・15

| | | |
|----------------------|----------|---------|
| 推計人口 | 男 | 女 |
| 81,242人 | 37,454人 | 43,788人 |
| 世帯数 | 46,024世帯 | |
| (平成27年9月1日現在)* | | |
| *国勢調査の結果が判明次第、更新します。 | | |

平成27年度 下京区人権月間事業

世界からのメッセージ

～平和と命の大切さ～

130以上の国や紛争地域を巡り、戦地取材した戦場カメラマンが今、私たちに伝えたいことは？



講師プロフィール
わたなべ よういち
渡部 陽一さん

静岡県富士市出身。学生時代から世界の紛争地域を専門に取材を続ける。戦争の悲劇、そこで暮らす人々の生きた声に耳を傾け、極限の状態に立たされる家族の絆を見据える。

11月19日(木)～26日(木)に **京都いつでもコール** (右下参照)へ電話、FAX、メールのいずれかの方法によりお申し込みください。

なお、FAXの場合は「下京区人権月間事業」と明記のうえ、氏名と電話番号、複数で参加の場合は同伴者人数を記載してください。

申込方法

- 手話通訳をご希望の方は、申込み時にお知らせください (FAXでの申込みの場合は、「手話通訳希望」と明記のうえFAX番号も記載)。
- 定員になり次第、受付を締め切らせていただきます (受付終了後にお申込みいただいた場合は、電話等により受付が終了していることをお伝えします)。

主催/下京区ふれあい事業実行委員会区民啓発部会、
下京区地域啓発推進協議会、下京区役所
共催/下京区地域女性連合会

問 地域力推進室まちづくり推進担当
(☎371-7170)

12月は人権月間です

一人一人がいきいきと笑顔で安心して暮らせる社会。そのために大切な「こころ」の創生を重視する「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」の取り組みを進めています。
誰もが、かけがえのない命・こころ・個性の光を輝かせながら暮らせるまちを共に築いてまいります。



京都市長 門川 大作

京都市では、国連で「世界人権宣言」が採択された12月を人権月間と定めています。下京区では、今年の人権月間に、戦場カメラマン・フォトジャーナリストとしてご活躍中の渡部陽一さんを講師に迎え、戦場でのご自身の体験や、取材を通じて感じられた平和と命の大切さ、生きることの素晴らしさなどを、映像や写真を織り交ぜながらお伝えする講演会を開催します。

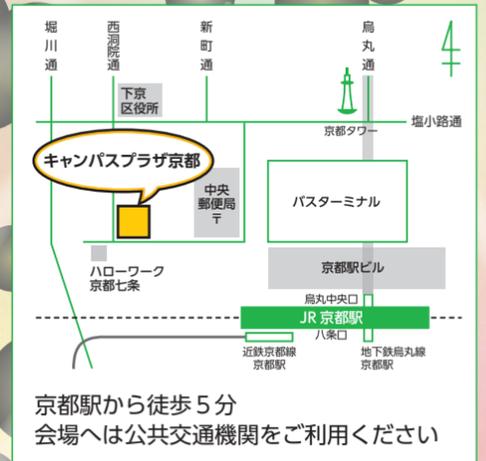
日時 **12月1日(火)** 午後6時30分～8時
(受付：午後5時30分～)

会場 **キャンパスプラザ京都**
5階 第1講義室

定員 **200名**
(要事前申込み・先着順)

費用 **無料**

独特の優しい語り口で各メディアでもご活躍中の渡部さん。講演を通して新たな気付きがあるかも…ご参加お待ちしております！



女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～25日



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

期間中、区役所1階ロビーにて、ドメスティック・バイオレンス(DV)など女性に対する暴力について考えるパネルを展示しています。

問 市男女共同参画推進課(☎222-3091)



パープルリボン
〔女性に対する暴力をなくす運動〕のシンボル

絆・魅力・伝統を未来に
つなぐまち 下京

下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター

京都いつでもコール

午前8時～午後9時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。

☎661-3755 FAX 661-5855

電子メール パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.lg.jp/mobile/main/page/0000180068.html>